

資料 I

北見交通圏タクシー事業 適正化・活性化協議会設置要綱

平成21年12月16日制定

平成22年 2月10日一部改正

平成24年 1月27日一部改正

平成25年 2月14日一部改正

平成26年 1月23日一部改正

平成26年 2月 日一部改正

(目的)

第1条 北見交通圏タクシー事業適正化・活性化協議会（以下「協議会」という。）は、
特定地域及び準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化及び活性化に
関する特別措置法（平成21年法律第64号。以下「法」という。）の規定に基づき、
北見交通圏（準特定地域）の関係者の自主的な取組を中心として、当該準特定地域の
一般乗用旅客自動車運送事業（以下「タクシー事業」という。）の適正化及び活性化
を推進することにより、一般乗用旅客自動車運送が、地域公共交通としての機能を十
分に発揮できるようにするために必要となる準特定地域計画の作成等を行うために設
置するものとする。

(定義)

第2条 この要綱において「タクシー事業者」とは、タクシー事業を経営する者をいう。
2 この要綱において「タクシー車両」とは、タクシー事業の事業用自動車をいう。
3 この要綱において「タクシー協会等」とは、タクシー事業者の組織する団体をいう。
4 この要綱において「労働組合等」とは、タクシー車両の運転者の組織する団体をい
う。

(実施事項)

第3条 協議会は、次に掲げる事項を実施するものとする。

(1) **準特定**地域計画の作成

(2) 次に掲げる**準特定**地域計画の実施に係る連絡調整

① **準特定**地域計画に定められた事業の円滑な実施のために必要な場合における当該事業の関係者の招集

② **準特定**地域計画に定められた事業の実施主体とされた者以外の者に対する必要な協力の要請

③ ①②に掲げるもののほか、協議会が必要と認める**準特定**地域計画の実施に係る連絡調整

(3) 協議会の運営方法

(協議会の構成員)

第4条 協議会の構成員は、次に掲げる者とする。

1 法第8条第1項に掲げる者

(1) 北見市長又はそれらの指名する者

(2) 北見市ハイヤー組合理事

(3) 北見個人タクシー協同組合理事長

(4) タクシー事業者（北見市ハイヤー組合等に所属している者を除く。）

(5) 北海道交通北見労働組合を代表する者

(6) 北見金星自動車労働組合を代表する者

(7) 北見タクシー労働組合を代表する者

(8) 北見商工会議所会頭又はそれらの指名する者

(9) 北見観光協会会長又はそれらの指名する者

2 法第8条第2項に掲げる者

(1) **北見工業大学社会環境工学科教授 高橋清**

(2) 北海道労働局北見労働基準監督署長又はその指名する者

(3) 北海道北見方面北見警察署長又はその指名する者

3 協議会は、第1項の(1)～(9)に掲げる者が任意に加入し、又は脱退することができるものとし、かつ、前項に掲げる者が任意に脱退できるものとする。

4 協議会へ加入又は協議会から脱退しようとする者は、会長又は事務局長に申し出をするものとする。

ただし、第5条第12項の規定に基づき協議会の開催の公表があった場合には、協議会の開催日の**10日前**までに申し出があった者について、当該協議会に構成員として参画できるものとする。

5 協議会の構成員の把握は会長又は**事務局長**が行うものとし、協議会の場において一覧表形式等により示すものとする。

(協議会の運営)

第5条 協議会に会長をおき、協議会の構成員の中からこれを充てる。

2 会長は、協議会を代表し、協議の場を総括する。

3 会長に事故がある場合には、あらかじめ会長が指名する者がその職務を代理する。

4 会長の任期は、**平成29年1月26日**までとする。

5 協議会に事務局長をおき、会長が指名する。

6 事務局長は、協議会の運営に関する事務を総括する。

7 事務局長の任期は、**平成29年1月26日**までとする。

8 協議会には、議事の円滑な進行を図るため、協議会の構成員の中から座長をおくことができる。

9 協議会の議決方法は、次に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ次に定めるとおりとする。

(1) 会長、座長の選出を議決する場合 法第8条第1項及び第2項に掲げる協議会の構成員の種別ごとに1個の議決権とし、議決権の過半数以上に当たる多数をもって行う。

(2) 設置要綱の変更を議決する場合 次に掲げる要件を全て満たすことを行なう。

① 北見市長が合意していること。

② 設置要綱の変更について合意しているタクシー事業者が**準特定**地域内の営業所に配置するタクシー車両の台数の合計が、協議会の構成員であるタクシー事業者が当該**準特定**地域内の営業所に配置するタクシー車両の台数の合計の過半数であること。

③ 設置要綱の変更について合意しているタクシー協会等の構成員となっているタ

クシー事業者が**準特定**地域内の営業所に配置するタクシー車両の台数の合計が、協議会の構成員であるタクシー協会等の構成員となっているタクシー事業者が当該**準特定**地域内の営業所に配置するタクシー車両の台数の合計の過半数であること。

- ④ 労働組合等として参加している構成員の過半数が合意していること。
- ⑤ 北見商工会議所会頭が合意していること。
- ⑥ 法第8条第2項に掲げる者に該当する構成員の過半数が合意していること。

(3) **準特定地域**計画の作成を議決する場合 次に掲げる要件を全て満たすことをもって行う。

- ① (2)①及び③から⑤までに掲げる要件を満たしていること。
- ② **準特定**地域計画の作成に合意したタクシー事業者が**準特定**地域内の営業所に配置するタクシー車両の台数の合計が、当該**準特定**地域内の営業所に配置されるタクシー車両の総台数の過半数であること。
- ③ 協議会の構成員である関係行政機関が全て合意していること。
- ④ 法第8条第2項に掲げる者に該当する構成員（関係行政機関を除く。）の過半数が合意していること。
- ⑤ 法第8条第2項に掲げる者に該当する構成員のうち**準特定**地域計画に定められた事業の実施主体とされたものが合意していること。

(4) (1)から(3)まで以外の議決を行う場合 次に掲げる要件を全て満たすことをもって行う。

- ① 会長が合意していること。
- ② 会長以外の構成員の過半数が合意していること。

10 協議会は、**定期的**に開催することとする。

11 前項に掲げるもののほか、会長は、必要に応じて、協議会を開催することができるものとし、協議会の構成員は、会長に対して協議会の開催を要求することができるものとするが、協議会開催の是非は会長が**決める**ものとする。

12 会長は、協議会を開催するに当たり、原則として協議会開催日の**20日前**までにその旨を公表するものとする。

13 協議会は原則として公開とする。ただし、開催日時及び場所、議題、協議の概要、議決事項等を記載した議事概要の公開をもってこれに代えることができる。

14 協議会は、協議会の構成員の過半数の出席がなければ成立しないものとする。また、必要に応じて代理出席を認めることができるものとする。

15 会長は、次に掲げる事項に限り、やむを得ない事由により協議会を開催する余裕のない場合においては、事案の概要を記載した書面を構成員に送付し、その意見の聴取及び賛否を確認し、その結果をもって協議会の決議に代えることができる。

なお、本規定に基づく取扱いを行う場合にあっては、第4条第4項中の「10日前」とあるのは「3日前」とし、第5条第12項中の「20日前」とあるのは「10日前」とする。

(1) 新規許可、営業区域の設定又は増車に係る意見聴取に関する意見書の提出の議決

(2) 公定幅運賃に係る意見聴取に関する意見書の議決

(その他)

第6条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、会長が協議会に諮り定める。

附 則（平成22年2月10日改正）

本改正は平成22年2月10日開催の第2回北見交通圏タクシー事業適正化・活性化協議会より適用する。

附 則（平成24年1月27日改正）

本改正は平成24年1月27日開催の第5回北見交通圏タクシー事業適正化・活性化協議会より適用する。

附 則（平成25年2月14日改正）

本改正は平成25年2月14日開催の第6回北見交通圏タクシー事業適正化・活性化協議会より適用する。

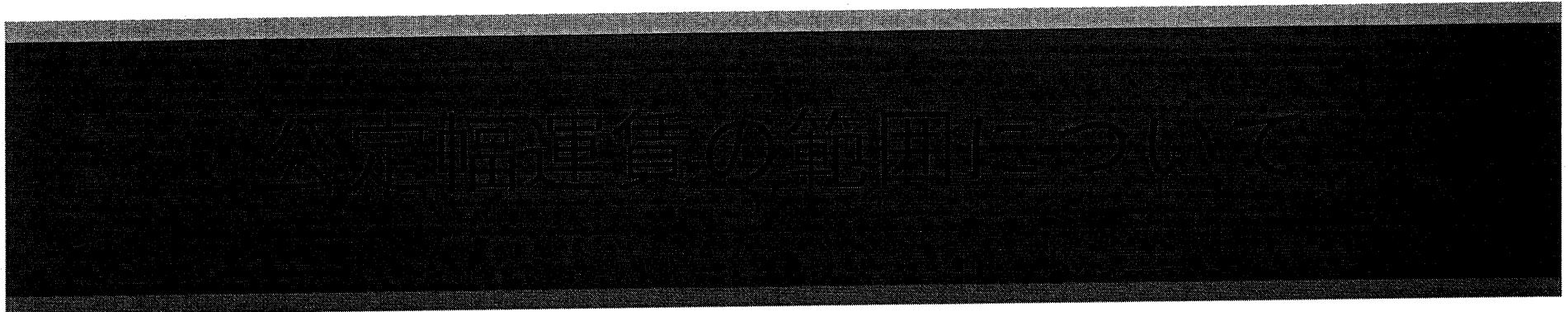
附 則（平成26年1月23日改正）

本改正は平成26年1月23日より適用する。

附 則（平成26年2月　　日改正）

本改正は平成26年2月1日開催の第1回北見交通圏タクシー事業適正化・活性化協議会より適用する。

資料Ⅱ



北海道運輸局北見運輸支局 企画輸送・監査担当

公定幅運賃について

○公定幅運賃の指定

国土交通大臣は、特定地域及び準特定地域を指定した場合には、協議会の意見を聴いて、当該地域におけるタクシー運賃の範囲を指定し、当該運賃の範囲を適用日の30日前までに公表しなければならない。

○公定幅運賃の範囲の基準

- ・標準的なタクシー事業者が行う適正な原価に適正な利潤を加えたもの
- ・差別的な取扱いでないもの
- ・不当な競争を引き起こすものでないこと

○公定幅運賃の届出

特定地域及び準特定地域に営業所を有するタクシー事業者は、公定幅運賃の範囲内で運賃を定め、届出することとする。

公定幅運賃の範囲を指定する基本運賃

1. タクシーの運賃

- ・距離制運賃(初乗運賃、加算運賃、時間距離併用運賃及び待料金)
- ・時間制運賃

2. ハイマーの運賃(都市型ハイマー以外) 1. と同様

3. 割引運賃

割引運賃が適用された基本運賃のうち、原価計算対象事業者の総利用者数の二分の一以上の利用者が対象となるもの

4. 定額運賃

施設から他の施設又は一定のエリア内への定額運賃で、公定幅運賃の範囲内で届け出られた基本運賃の額により算出されたもの

運賃変更命令について

運賃変更命令の対象となる運賃

- (1)タクシーに係る基本運賃
公示した公定幅運賃の範囲内にない
基本運賃
- (2)ハイヤーに係る運賃
タクシー運賃の下限運賃を下回る基
本運賃
- (3)割引運賃
割引が適用された基本運賃のうち、
原価計算対象事業者の総利用者数
の二分の一以上の利用者が対象とな
るものであって、公定幅運賃の範囲に
ない運賃
- (4)定額運賃
施設及びエリアに係る定額運賃で、公
定幅運賃の範囲内で届け出られた運
賃の額によらないもの

・公定幅運賃外の届出

・指導(複数回実施)

・勧告

・運賃変更命令

・行政処分

・聴聞

事業取り消し

公定幅運賃の範囲のイメージ 北見交通圏 小型車

基本

消費税額の転嫁方法

金額方式(現行の初乗上限運賃額に乗じる方法)

例外

距離方式(初乗運賃額は変えずに、初乗距離を短縮する方法)

現行

小型車	初乗運賃	加算運賃	時間距離併用運賃 及び待ち料金	時間制運賃
上限運賃	1.4km 530円	314m 80円	1分55秒 80円	30分 2,650円
B運賃	1.4km 520円	320m 80円	2分00秒 80円	30分 2,600円
C運賃	1.4km 510円	326m 80円	2分00秒 80円	30分 2,550円
D運賃	1.4km 500円	333m 80円	2分00秒 80円	30分 2,500円

設定案

小型車	初乗運賃	加算運賃	時間距離併用運賃 及び待ち料金	時間制運賃
上限運賃	1.4km 550円	308m 80円	1分55秒 80円	30分 2,730円
A運賃	1.4km 540円	314m 80円	1分55秒 80円	30分 2,680円
B運賃	1.4km 530円	320m 80円	2分00秒 80円	30分 2,630円
下限運賃	1.4km 520円	326m 80円	2分00秒 80円	30分 2,580円

1. 年度所要増収率の算定

所要増収率 = $108 \div 105$

$$= 1.028571 = \boxed{102.86\%}$$

2. 改定運賃額の算出【時間制】

(1) 時間制運賃の決定

車種別	改定前上限運賃 × 所要増収率(10円単位に四捨五入)			改定後上限運賃		
特大	3,770	×	108/105	=	3877.71	≈ 3,880円
大型	3,720	×	108/105	=	3826.29	≈ 3,830円
中型	3,260	×	108/105	=	3353.14	≈ 3,350円
小型	2,650	×	108/105	=	2725.71	≈ 2,730円

(2) 時間制運賃の増収率

特大	1.0292	×	0.3245000	=	0.3346
大型	1.0296	×	0.0075000	=	0.0077
中型	1.0276	×	0.0445000	=	0.0457
小型	1.0302	×	0.6235000	=	0.6423

時間制運賃平均値上率

$$\boxed{1.0297}$$

3. 改定運賃額の算出【距離制】

(1) 初乗運賃の上限運賃

車種別	改定前上限運賃 × 所要増収率			改定後上限運賃		
特大	640	×	108/105	=	658.20	≈ 660円
大型	610	×	108/105	=	627.43	≈ 630円
中型	550	×	108/105	=	565.71	≈ 570円
小型	530	×	108/105	=	545.14	≈ 550円

(2) 初乗運賃の増収率

特大	1.0313	×	0.0004200	=	0.0004
大型	1.0328	×	0.0000700	=	0.0001
中型	1.0364	×	0.0011600	=	0.0012
小型	1.0377	×	0.9983600	=	1.0380

初乗運賃平均値上率

$$\boxed{1.0377}$$

(3) 距離制運賃の上限加算運賃の算出

【値上率の決定】

$$\text{増収率} [108/105 - 1] \times 1.0297 \times 0.0159 + 1.0377 \times 0.4607) \div 0.5234 = \boxed{1.020502}$$

【加算距離の決定】

車種別	÷	1.0205	=	加算距離(m)(1m単位に四捨五入)		
特大	÷	1.0205	=	295.9327518	≈ 296m	≈ 1.0203
大型	÷	1.0205	=	271.4350074	≈ 271m	≈ 1.0221
中型	÷	1.0205	=	277.3144661	≈ 277m	≈ 1.0217
小型	÷	1.0205	=	307.6916691	≈ 308m	≈ 1.0195

(4) 加算運賃の増収率

特大	1.0263	×	0.0056000	=	0.0037
大型	1.0221	×	0.0007000	=	0.0007
中型	1.0217	×	0.0094000	=	0.0096
小型	1.0195	×	0.9843000	=	1.035

加算運賃平均値上率

$$\boxed{1.0195}$$

$$\text{○運賃改定率} 1.0297 \times 0.0159 + 1.0377 \times 0.4607 + 1.0195 \times 0.5234 = \boxed{1.0280469} < 108/105 \quad 1.028571$$

(5) 時間距離併用運賃

特大	296 ÷	1000 ÷	10 ×	60 =	秒単位の端数は5秒単位に切り上げ
大型	271 ÷	1000 ÷	10 ×	60 =	
中型	277 ÷	1000 ÷	10 ×	60 =	
小型	308 ÷	1000 ÷	10 ×	60 =	

金額方式

公定幅運賃・料金表(北見交通圏)

① 特定大型車

	距離制運賃		時間距離併用制運賃 及び待料金		時間制運賃	
	初乗運賃	加算運賃			初乗運賃	加算運賃
上限運賃	1.4km 660 円	296 m 110 円	1 分 50 秒 110 円		30分 3,880 円	30分 3,880 円
A 運賃	1.4km 650 円	301 m 110 円	1 分 50 秒 110 円		30分 3,820 円	30分 3,820 円
B 運賃	1.4km 640 円	305 m 110 円	1 分 50 秒 110 円		30分 3,760 円	30分 3,760 円
C 運賃	1.4km 630 円	310 m 110 円	1 分 55 秒 110 円		30分 3,700 円	30分 3,700 円
下限運賃	1.4km 620 円	315 m 110 円	1 分 55 秒 110 円		30分 3,640 円	30分 3,640 円

② 大型車

	距離制運賃		時間距離併用制運賃 及び待料金		時間制運賃	
	初乗運賃	加算運賃			初乗運賃	加算運賃
上限運賃	1.4km 630 円	271 m 100 円	1 分 40 秒 100 円		30分 3,830 円	30分 3,830 円
A 運賃	1.4km 620 円	275 m 100 円	1 分 40 秒 100 円		30分 3,770 円	30分 3,770 円
B 運賃	1.4km 610 円	280 m 100 円	1 分 45 秒 100 円		30分 3,710 円	30分 3,710 円
下限運賃	1.4km 600 円	285 m 100 円	1 分 45 秒 100 円		30分 3,650 円	30分 3,650 円

③ 中型車

	距離制運賃		時間距離併用制運賃 及び待料金		時間制運賃	
	初乗運賃	加算運賃			初乗運賃	加算運賃
上限運賃	1.4km 570 円	277 m 90 円	1 分 40 秒 90 円		30分 3,350 円	30分 3,350 円
A 運賃	1.4km 560 円	282 m 90 円	1 分 45 秒 90 円		30分 3,290 円	30分 3,290 円
B 運賃	1.4km 550 円	287 m 90 円	1 分 45 秒 90 円		30分 3,230 円	30分 3,230 円
下限運賃	1.4km 540 円	292 m 90 円	1 分 50 秒 90 円		30分 3,170 円	30分 3,170 円

④ 小型車

	距離制運賃		時間距離併用制運賃 及び待料金		時間制運賃	
	初乗運賃	加算運賃			初乗運賃	加算運賃
上限運賃	1.4km 550 円	308 m 80 円	1 分 55 秒 80 円		30分 2,730 円	30分 2,730 円
A 運賃	1.4km 540 円	314 m 80 円	1 分 55 秒 80 円		30分 2,680 円	30分 2,680 円
B 運賃	1.4km 530 円	320 m 80 円	2 分 0 秒 80 円		30分 2,630 円	30分 2,630 円
下限運賃	1.4km 520 円	326 m 80 円	2 分 0 秒 80 円		30分 2,580 円	30分 2,580 円

公定幅運賃・料金表(北海道C地区)

① 特定大型車

	距離制運賃		時間距離併用制運賃 及び待料金		時間制運賃	
	初乗運賃	加算運賃			初乗運賃	加算運賃
上限運賃	1361m 640 円	294 m 110 円	1 分 50 秒 110 円		上限運賃	30分 3,880 円
A 運賃	1361m 630 円	299 m 110 円	1 分 50 秒 110 円		A 運賃	30分 3,820 円
B 運賃	1361m 620 円	303 m 110 円	1 分 50 秒 110 円		B 運賃	30分 3,760 円
C 運賃	1361m 610 円	308 m 110 円	1 分 55 秒 110 円		C 運賃	30分 3,700 円
下限運賃	1361m 600 円	314 m 110 円	1 分 55 秒 110 円		下限運賃	30分 3,640 円

② 大型車

	距離制運賃		時間距離併用制運賃 及び待料金		時間制運賃	
	初乗運賃	加算運賃			初乗運賃	加算運賃
上限運賃	1361m 610 円	270 m 100 円	1 分 40 秒 100 円		上限運賃	30分 3,830 円
A 運賃	1361m 600 円	275 m 100 円	1 分 40 秒 100 円		A 運賃	30分 3,770 円
B 運賃	1361m 590 円	279 m 100 円	1 分 45 秒 100 円		B 運賃	30分 3,700 円
下限運賃	1361m 580 円	284 m 100 円	1 分 45 秒 100 円		下限運賃	30分 3,640 円

③ 中型車

	距離制運賃		時間距離併用制運賃 及び待料金		時間制運賃	
	初乗運賃	加算運賃			初乗運賃	加算運賃
上限運賃	1361m 550 円	276 m 90 円	1 分 40 秒 90 円		上限運賃	30分 3,350 円
A 運賃	1361m 540 円	281 m 90 円	1 分 45 秒 90 円		A 運賃	30分 3,290 円
B 運賃	1361m 530 円	286 m 90 円	1 分 45 秒 90 円		B 運賃	30分 3,230 円
下限運賃	1361m 520 円	292 m 90 円	1 分 50 秒 90 円		下限運賃	30分 3,170 円

④ 小型車

	距離制運賃		時間距離併用制運賃 及び待料金		時間制運賃	
	初乗運賃	加算運賃			初乗運賃	加算運賃
上限運賃	1361m 530 円	306 m 80 円	1 分 55 秒 80 円		上限運賃	30分 2,730 円
A 運賃	1361m 520 円	312 m 80 円	1 分 55 秒 80 円		A 運賃	30分 2,680 円
B 運賃	1361m 510 円	318 m 80 円	1 分 55 秒 80 円		B 運賃	30分 2,630 円
下限運賃	1361m 500 円	324 m 80 円	2 分 0 秒 80 円		下限運賃	30分 2,580 円